

2010年度

科目名	ゼミナール I				
担当教員	石川 慶和				
配当	教福3			コード	33870
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	障害科学の意義と研究方法				
目的と概要	障害に対する科学的な視点を培い、エビデンスのある実践態度を身に着けることを目的とする。前半は障害科学に関する文献購読を行い、基礎的知識や文献の読み方を習得する。後半はいくつかの班に別れ、班毎にテーマを定めて調査・研究を行い、発表及び討議する。				
成績評価法	授業参加態度(40%)、ゼミナール内での課題達成状況(30%)、グループ研究への取組み(30%)を基に総合的に評価する。				
テキスト	参加者の関心に沿った資料を配布する				
参考書	必要に応じて適宜紹介する				
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 障害科学とは (1)</li> <li>3. 障害科学とは (2)</li> <li>4. 障害理解と心理学 (1)</li> <li>5. 障害理解と心理学 (2)</li> <li>6. 障害理解と心理学 (3)</li> <li>7. 障害科学の方法 (1) 質問紙法</li> <li>8. 障害科学の方法 (2) 面接法</li> <li>9. 障害科学の方法 (3) 事例研究法</li> <li>10. 文献購読 (1) 文献・資料検索の方法</li> <li>11. 文献購読 (2) 課題文献の購読と討議 1)</li> <li>12. 文献購読 (3) 課題文献の購読と討議 2)</li> <li>13. 文献購読 (4) 自由選択文献の購読と討議 1)</li> <li>14. 文献購読 (5) 自由選択文献の購読と討議 2)</li> <li>15. 総括 (1)</li> <li>16. グループ研究 (1) テーマ設定と資料収集</li> <li>17. グループ研究 (2) アンケートの作成</li> <li>18. グループ研究 (3) 面接ロールプレイ</li> <li>19. グループ研究 (4) データの記録と整理</li> <li>20. グループ研究 (5) 発表 1)</li> <li>21. グループ研究 (6) 発表 2)</li> <li>22. 施設見学 (1) 特別支援学校</li> <li>23. 施設見学 (2) 社会福祉施設</li> <li>24. 個人研究 (1) 興味・関心・好奇心に基づくテーマ設</li> <li>25. 個人研究 (2) テーマに関する現状と問題</li> <li>26. 個人研究 (3) 論文の構成と書き方</li> <li>27. 個人研究 (4) 研究計画の作成</li> <li>28. 個人研究 (5) 研究計画の発表 1)</li> <li>29. 個人研究 (6) 研究計画の発表 2)</li> <li>30. 総括 (2)</li> </ol>					